

熊谷市総合振興計画（素案）に関する 意見公募手続（パブリックコメント）

主な意見と市の考え方

1 意見募集期間

平成19年8月1日（水）～平成19年8月31日（金）

2 意見の提出者数及び意見等件数

提出者数	21名
意見等件数	62件
内訳 意見	57件
質問	2件
その他	3件

3 主な意見等について

・意見の内容を要約し、同じ趣旨の意見はまとめて公開します。

・質問の内容

老人と子どもの比率はどうなっているのか。

福川排水機場（酒巻地内）の排水能力が不足していないか。

・その他の内容

20万都市として、熊谷市民委員会との連携と協力により、素晴らしい策定である。計画に基づき達成できることを願う。

江南文化連合は、中学校の体験学習への協力をしています。

男女共同参画を進める会の活動について。

熊谷市総合振興計画（素案）に対する意見と市の考え方

該当箇所	主 な 意 見	市 の 考 え 方
P1 1 計画策定の趣旨	計画策定の趣旨のうち、人口に係る記述は、社会動向でも記載されるため、細部記載を削除する。	・ご意見をもとに修正しました。
P3 3 熊谷市をとりまく社会動向	「熊谷市をとりまく社会動向」を「社会動向（社会情勢、社会趨勢）」若しくは「時代の潮流」等に修正する。	・そのままとしました。
	インターネットがほぼ当たり前になります。商店と高齢者との接点をネット化すれば、近くの商店は販路拡大、高齢者は自宅へ配達してもらえて助かり、しかも近所の見守りとしても機能します。 子育て中の母親も支援サークルなどネットを介することで言えることが増え、生の声を施策に活用できるようになります。	・ご提案として伺いました。
P6 4 熊谷市の姿	ここでは熊谷市の姿よりも新市建設計画でも使用していた「熊谷市の現況」の方が理解しやすいと考えます。さらに明確にするには、「熊谷市の現況及び沿革」がよいと考えます。	・そのままとしました。
	「位置・地勢」「気候」「沿革」の他に「人口推移（地域分布、年齢構成及び産業構造別）」「財政状況」の2項目を追加していただきたい。	・製本時に追加します。 （人口推移については基本構想の「将来人口」の項目に、財政状況については財政フレームとして資料編に記載します。）
P8 5 策定手順	公募による38人で構成する熊谷市市民委員会、総合振興計画策定委員会、サポート職員の方々の御努力は大変なことであったと思います。 ホームページなどでパブリックコメントを求めておられるのは、結構なことです。 しかしながら、本案は、熊谷市の各地域の将来のあり方を規定する最重要、最上位の計画案であり、各地域説明会が必要であると思います。速やかに実施し、周知徹底、また、追加、批判、修正の意見をあおぎ、よりよい案にすることが望ましいと思います。	・総合振興計画は、計画づくりの初期の段階から、「熊谷市市民委員会」との連携と協力のもとに計画策定を進め、素案策定後に、パブリックコメントを実施するなど、広く市民の意見を反映させるべく取り組んできました。 今後は、総合振興計画審議会で審議していただきます。
P11 基本構想	「第1章 目的」、「第2章 目標年度」は「序」2項と重複することから削除し、以下のように修正する。 第1章 まちづくりの理念 1 基本理念 2 将来都市像	・序は、総合振興計画全体の説明であり、基本構想は、地方自治法の規定により市議会の議決を経ることとなっているため、そのままとしました。

熊谷市総合振興計画（素案）に対する意見と市の考え方

該当箇所	主 な 意 見	市 の 考 え 方
	第2章 将来人口 第3章 土地利用構想 第4章 施策の大綱	
P11 将来都市像	<p>「川と川 環境共生都市 熊谷」は、基本理念になると思うので、これに基づいた具体的施策を展開していただきたい。</p> <p>目指す将来都市像が「川と川 環境共生都市 熊谷」では、イメージがわいてきません。改善案として「豊かな二大河川との共生・田園都市 熊谷」としたらいかがでしょうか。</p> <p>県北拠点を目指す力強い意思を表明するため「県北拠点都市 川と川 環境共生都市 熊谷」としたらいかがでしょうか。</p> <p>将来都市像を導いた「まちづくりの基本理念」を追加していただきたい。</p> <p>市民がこの将来都市像について、正確に理解するためには解釈がさらに必要と思われます。</p> <p>埼玉県における役割と位置付けが欠落しており、将来予想される近隣市との合併をリードできる活性化したまちづくりの将来都市像を明確にすべきである。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来都市像の説明の中で、基本理念や都市像を導いた考え方を述べていますので、そのままとしました。 ・ 近隣市の合併については、序の「熊谷市をとりまく社会動向」の「地方分権の進展」中に、埼玉県市町村合併推進構想に係る記述を加えました。
P11 2 将来人口	23万人を目指す具体的施策はどこに位置付けられるのでしょうか。総合振興計画のすべてでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ この計画に位置付けられている様々な施策を進めることにより実現を図ります。
P12 3 土地利用構想	<p>「(2) 地域別の整備方針」については、今後の無用な混乱、トラブルをさけるためにも、各エリアの生の声と市民の声を十分にきく必要があると思います。</p> <p>「(3) 土地利用別の整備方針」についても、意見を十分に聞いて決定する必要があります。</p> <p>「(5) 道路整備方針」に関しても各地区の様々な生活形態、営業形態の住民の方々、地権者、市民の意見を十分に聞き、協議する必要があります。</p> <p>「(5) 道路整備方針」を「(5) 交通体系の整備方針」に改める。</p> <p>また、新市建設計画で位置づけた、便利で人と環境にやさしい交通環境の</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合振興計画は、計画づくりの初期の段階から、「熊谷市市民委員会」との連携と協力のもとに計画策定を進め、素案策定後に、パブリックコメントを実施するなど、広く市民の意見を反映させるべく取り組んできました。今後は、総合振興計画審議会で審議していただきます。 ・ ご意見をもとに、公共交通体系についての記述を加えました。

熊谷市総合振興計画（素案）に対する意見と市の考え方

該当箇所	主 な 意 見	市 の 考 え 方
	整備の中の、新駅設置や南北方向を連絡する交通手段の整備を基本計画に継承し、拠点都市形成の主要な施策とする必要がある。	
P16 第4章 施策の大綱	<p>環境共生施策が大綱において、第5項ではなく、第1項に記載されるべきと考えます。</p> <p>施策の大綱中「1 魅力ある郷土をほこれるまち」は、他の施策と比べてスケールが大きく感じられるため、この項目は削除とし、当該施策の主な事業は、他の産業、環境、教育・文化の項目へ移項がすることが適切と考えます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策の大綱全体で、将来都市像の実現を目指しています。 ・ 施策の大綱は、市民委員会との連携と協力のもとにまとめたものであり、各々が大きな内容であると考えています。
P21 施策1 全国に発信できる特色をつくる	<p>「あついぞ！熊谷」まちづくり事業とヒートアイランド対策事業を並べて書いたのは良いと思います。</p> <p>このヒートアイランド対策事業についての具体例を P21 の現状と課題に載せていただけると、なお良いです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご意見をもとに、ヒートアイランド対策についての記述を加えました。
P23 施策2 歴史再発見のまちを推進する	<p>開かれた田園都市として、観光客を呼び込む施策について、触れられておりません。</p> <p>商店街を活性化し、若者も集まるようなまちづくりも大切と考えます。</p> <p>したがって、「観光資源の発掘と創造」も大切と考えます。</p> <p>熊谷寺開放、江南地域の踊る埴輪、板碑、ブルーベリー、大里地域の根岸家長屋門等も含め、周遊コースの設定をして、マップ等の作成を進め、人が集まる熊谷としたい。</p> <p>平成20年10月に聖天様が素晴らしく生まれ変わります。</p> <p>「縁結び聖天様は日本一」のキャッチフレーズを全国にアピールし、沢山の人の協力を得てぜひ年間を通じて参拝してもらえよう目標にしたいと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施の段階で参考としていきます。
P27 施策3 市民活動を育成・支援する	<p>単位施策「市民活動を支援する仕組みをつくる」の主な事業として「ボランティア支援事業」の追加を提案します。具体的内容として、「ボランティア登録制度」や、「ボランティア募集制度」を考えます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施の段階で参考としていきます。
P33	<p>単位施策「男女共同参画を推進する」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご意見をもとに、ワーク・ライフ・

熊谷市総合振興計画（素案）に対する意見と市の考え方

該当箇所	主 な 意 見	市 の 考 え 方
施策 6 男女共同参画社会を確立する	<p>の中に、「ワーク・ライフ・バランス(*)の推進」を加えていただきたい。</p> <p>*「ワーク・ライフ・バランス」=仕事と生活の調和</p>	<p>バランスについての記述を加えました。</p>
P41 施策 9 災害に強いまちをつくる	<p>単位施策「地域防災計画の見直しと防災体制の充実を図る」の主な事業として「防災訓練の実施」及び「地域防災計画の充実」を追加する。</p> <p>また、震災地域は広域にわたることが予想されるため、被災都県及び被災市町村の支援活動についての検討を行ってはどうかと考えます。</p> <p>単位施策「地域性を考慮した災害対策を進める」の主な事業として、「要援護者支援」を追加する。</p> <p>単位施策「防災拠点を整備する」の主な事業として「防災拠点整備事業」を追加する。指定避難所の緊急用資材、食糧、医療品、飲料水等の備蓄の他、断水時にも対応し得るトイレの充実を図ります。また、南関東地域震災時の支援拠点の検討を行う。</p> <p>耐震住宅工事改修の助成制度を作り、古い家の改修推進を図る。</p> <p>広報するだけでなく、職員が台帳などで、古い家や老人住宅などへ出向き、助成制度の活用を進める。</p>	<p>・実施の段階で参考としていきます。</p>
P45 施策 10 交通事故の減少・防止を図る	<p>単位施策「交通安全対策を進める」の主な事業に、「自動車運転マナーの普及・啓発」を加えていただきたい。</p>	<p>・ご意見の中に計画の趣旨は含まれています。</p>
P49 施策 12 消防力を強化する	<p>単位施策「救急・救助体制の充実を図る」の主な事業として、「AED の設置促進」を加え、成果指標に、「AED の設置数」を加えていただきたい。</p>	<p>・ご意見をもとに、主な事業に「AED の設置促進」を追加しました。成果指標については、AED の操作等を習得した市民を増やし救命率の向上を図る段階と考えていますので、普通救命講習受講者数としました。</p>
P53 施策 13 高齢者が元気に暮らせる環境をつくる	<p>単位施策「高齢者の生きがいの場を確保する」の主な事業に「高齢者の市民活動への参加促進」を追加していただきたい。高齢者の輪を広げ、また、高齢者が持つ知識や経験を社会のなかで活用する施策です。</p>	<p>・実施の段階で参考としていきます。</p>
P55	<p>単位施策に「障がいや障がい者への</p>	<p>・ご意見の趣旨は、計画の中に含まれ</p>

熊谷市総合振興計画（素案）に対する意見と市の考え方

該当箇所	主 な 意 見	市 の 考 え 方
施策 14 障害者が暮らしやすい環境をつくる	理解を高める」を加える。	ていますので、そのままとしました。
P57 施策 15 楽しく子育てできる環境をつくる	基本方針や単位施策、主な事業は共感できる内容で、具体的な「めざそう値」も示され、大変結構だと思います。大切なことは、市民が、こうした市の計画を現実的で身近なもの実感できるかどうかです。この施策は、市民から強い要望があるわけですから、市として市民の要望にこたえていくことが「総合振興計画」を計画倒れにしない道だと思います。	・総合振興計画をもとに計画的に施策を実施し、適切に進行管理をしていきます。
P63 施策 18 医療体制を充実する	弱者（経済的、肉体的）も地域内であらゆる科目が受けられる高度医療施設の整備が必要。 県議会でも高度医療センターの必要性は議論されており、テクノグリーンセンター構想用地に建設することを提案します。 第三次救急救命医療機関及びドクターヘリ運用に適応する環境整備が必要である。	・ご意見をもとに、現状と課題の中に先進医療機関の誘致等を含めた地域医療体制の充実についての記述を加えました。 なお、場所については特定していません。
P67 施策 19 豊かな自然を保全する	単位施策「環境意識の向上を図る」の主な事業に「小学校等に新エネルギー設備、装置の設置」を追加。環境問題についての認識を子供の頃から深めてもらいます。 ホテルの保護、ムサシトミヨの保護活動について、めざそう値が匹数でなく生息区域の拡大を目標にすべきであると思う。	・すでに実施しています。 ・生息区域の拡大についても目指していますが、成果指標としては、数値の把握が可能な保護重点地区における生息数としています。
P69 施策 20 生活環境を保全する	ダイオキシン類等をはじめとする大気汚染状況の調査方法について、年数回の調査結果を平均して求めた数値で判断して良しとするのではなく、「より頻度を高め、きめ細かな調査と速やかな公開を行うなど「熊谷独自の方式」を検討、実施する」旨、基本方針に盛り込む。	・ダイオキシン類等の調査については、既に熊谷市独自の方式で行っておりますので、そのままとしました。
P71 施策 21 地球温暖化対策を推進する	エネルギー対策も必要だが、植林（市街地）と川の再生に取り組んでCO ₂ を削減する方向を検討して欲しい。	・実施の段階で参考としていきます。

熊谷市総合振興計画（素案）に対する意見と市の考え方

該当箇所	主 な 意 見	市 の 考 え 方
P73 施策 22 ごみの発生を抑制し、再利用を促進する	<p>ゴミをリサイクル・リデュース・リユースすることは、大いに賛成です。</p> <p>たとえば、市内全体で集まったアルミ缶（スチール缶、ペットボトル）の量は何トンになり、その量を何かに換算して報告するなど工夫が必要である。</p>	<p>・実施の段階で参考としていきます。</p>
P83 施策 26 商業を活性化する	<p>駅からの17号国道沿いを、八木橋まで続くブランド街に変えてみてはどうでしょう。</p> <p>また、横ばかりでなく縦の道筋にも、マニアが集まるような例えばアニメ通り、キャラクターを集めた通り、スイーツの通り等、碁盤の目を活用してJRから人が降りたくなる熊谷にしなければと考えます。</p> <p>特に川の面積も大きく緑も豊かな市ですから、その活用によっては温暖化に対する市自体の取り組みができるかもしれません。上田知事も川の自然を強調されていました。熊谷は水利と緑の活用で「あまり暑くない熊谷」に変貌できるかもしれません。次世代の子供たちが、東京には住めなくともなぜか熊谷には住める、そうありたいと願います。</p> <p>商業を活性化する課題のなかで、大型店の出店の理由を含め、熊谷市の小売・卸売の構造問題を把握する必要があると考えます。</p>	<p>・ご提案として伺いました。</p> <p>・実施の段階で参考としていきます。</p>
P85 施策 27 企業力を高める	<p>既存工業への施策が見えない。</p> <p>既存工業の分析が必要ではないか。</p>	<p>・実施の段階で参考としていきます。</p>
P89 施策 28 地域の特色を生かしたバランスの良いまちをつくる	<p>単位施策「個性あるまちづくりを推進する」の主な事業に「自然の小径整備事業」の追加を提案します。市の助言を受け各地区毎に市民計画により自然の小径を整備するものです。自然豊かな場所を選定して、地域の農地、歴史、文化財、施設等を経由する2~3km程度で、各地区の特徴を出したものとします。</p>	<p>・ご提案として伺いました。</p>
P93 施策 30 人にやさしいユニバーサル	<p>基本方針の中に公共施設のバリアフリー化を明記して欲しい。主な事業の項目には記載があるが、目標値が記されていない。</p>	<p>・成果指標にある「ユニバーサルデザインのまちづくりが進んでいると思う市民の割合」を増やすためには、公共施設のバリアフリー化事業を進</p>

熊谷市総合振興計画（素案）に対する意見と市の考え方

該当箇所	主 な 意 見	市 の 考 え 方
デザインのまちをつくる		めることも必要となるため、間接的には目標値が記されていると考えています。
P99 施策 33 公共交通を充実する	「熊谷市ゆうゆうバスについては、利用者の視点から運行ルートの見直しを進めます」、主な事業に「熊谷市ゆうゆうバス運行の充実」とありますが、市民にとっては、どのように充実されるのかが一番の関心事です。市民の納得できる「見直し」、「充実」が必要です。10年後、本当に満足度が55%になるでしょうか。市民の声に応える姿勢が必要です。	・実施の段階で参考としていきます。
P109 施策 37 学校・家庭・地域が連携して子どもを育てる	単位施策「学校・家庭・地域が連携して子どもを育てる」の主な事業に「地域の環境整備（ゴミ拾い、植樹等）」を追加していただきたい。	・実施の段階で参考としていきます。
P117 施策 41 魅力ある生涯学習事業、施設を拡充・整備する	妻沼地域では、地域活性化の事業は、小学校区単位の活動が中心になってきている。 公民館、校区連絡会等の事業が連携し、住民が参加し、楽しめる事業の充実が必要である。 単位施策「図書館の充実」の主な事業に「図書館の魅力化推進事業」を追加していただきたい。	・実施の段階で参考としていきます。
P119 施策 42 スポーツ・文化に熱中できる場をつくる	スポーツ振興関係では、総合型地域スポーツクラブの育成を新たな項目として位置づけられたい。（国、県が目指す方向であり方針を示されたい。） 基本方針に従って、市立美術館、博物館の建設を具体的に明記していただきたい。	・すでに実施しています。 ・ご提案として伺いました。
P123 施策 43 健全な財政運営を行う	自主財源の確保に関連し、利用者負担の公平・公正化のため、減免取扱の見直しや、学校開放事業における利用負担の導入についての検討の記述を加える。	・ご意見の趣旨は、計画の中に含まれていますので、そのままとしました。
P127 施策 45 既存の施設を有効に活用する	重複施設の見直しにより市立美術館を建設していただきたい。 市民ニーズに対応して、重複施設を新たな目的に転用することも必要である。	・ご提案として伺いました。